

Fairy TopIX 2018 候補作一覧

❖ 推理将棋・プルーフゲーム部門 候補作一覧

推1～推19	WFP作品展	P2～P17
推20～推21	その他	P18～P19

候補作は全21作。基本2018年にネット上に掲載された作品となります。また今期も16手以上の作品が2作と少ない為、短編・中長編の区分けをなくしております。ご了承下さい。

目次の通り掲載年月日順ではなく、発表場所別に分類しております。

|

推1 2018/4 Pontamon作

42角打まで11手

「42角打の着手で詰めたって？」

「4手目は銀だったけど11手で仕留めたよ」

[条件]

1)11手目の42角打で詰んだ

2)4手目は銀

<第101回WFP作品展 101-6>

76歩 42金 33角生 32銀 22角生 33金 同角生 41玉 52金 31玉 42角打 まで 11手 正解者：4名
--

|

推2 2018/4 Pontamon作

48角打まで12手

「48角打の着手で詰めたって？」

「同角の手は不成じゃなくて、12手で仕留めたよ。」

[条件]

1) 12手目の48角打で詰み

2) 同角の手は不成ではなかった

<第101回WFP作品展 101-7 >

76歩 34歩 55角 同角 36歩 28角生 48玉 59飛 38銀 37角生 39玉 48角打 まで 12手 正解者：3名
--

推3 2018/5 Pontamon作

飛頭と飛尻への着手(その1) 12手

「さっきの、不成なしで12手目の初の角成で詰んだ対局だけど、相手の飛頭への着手があったね」

「それと先手も後手も、自分の飛尻への着手は相手の飛の着手の直後だったね」

[条件]

- 1) 不成なしで12手目の初の角成で詰んだ
- 2) 先手も後手も、自分の飛尻への着手は相手の飛の着手の直後だった
- 3) 相手の飛頭への着手があった

<第102回WFP作品展 102-1 >

76歩 84歩 66角 83飛 84角 同飛 58飛 83角 48玉 44飛 59金左 47角成 まで 12手 正解者：6名

推4 2018/5 Pontamon作

飛頭と飛尻への着手(その2) 12手

「さっきの、駒成なしで12手目の両王手で詰んだ対局だけど、相手の飛頭への駒打ちがあったね」

「それと先手も後手も、自分の飛尻への着手は相手の飛の着手の直後だったね」

[条件]

- 1) 駒成なしで12手目の両王手で詰んだ
- 2) 先手も後手も、自分の飛尻への着手は相手の飛の着手の直後だった
- 3) 相手の飛頭への駒打ちがあった

<第102回WFP作品展 102-2>

76歩 32飛 33角生 同飛 78金 37飛生 68飛 36角 38歩 47飛生 69玉 49飛生 まで 12手 正解者：5名

|

推5 2018/7 Pontamon作

75角左不成まで12手

「12手目の75角左不成で詰んだよ」

[条件]

1) 12手目の75角左不成で詰み

<第103回WFP作品展 103-1>

76歩 14歩 44角 13角 53角成 57角生 52馬 同飛 58玉 86角 59歩 75角左生 ま
で 12手 正解者：4名

推6 2018/7 Pontamon作

角左不成までの11手

「歩の突き合いで始まった今年の指し初めは地味だったね」

「派手な駒成りや目の覚めるような駒打ちもなく11手で平穩に終わってしまった」

「ま、お約束したかのように、17と29の着手はあったけどね」

さて、どんな将棋だったのだろうか？

<第103回WFP作品展 103-2 >

76歩 34歩 22角生 72銀 55角生 94歩 93角 62王 73角生 71王 82角左生 まで
11手 正解者：5名

推7 2018/7 さなさかしろう作

入れ替え作業のあっけない幕切れ その2①

「さっきの将棋、途中までしか見られなかったんだけど、その後どうなった？」

「どこまで見てたの？」

「先手番で、初形配置から一対の駒の位置を入れ替えただけの状態になったところまでだよ」

「ああ、それなら、その後2手で詰んだよ」

「なるほど。手間の割にあっけない幕切れだったね」

[条件]

・初形配置から一対の駒の位置を入れ替えただけの先手番局面から2手で詰んだ

<第103回WFP作品展 103-11①>

入れ替わった駒：59の先手玉と22の後手角 詰手順：23王 22飛 まで 2手

正解者：6名

推8 2018/7 はなさかしろう作

入れ替え作業のあっけない幕切れ その2②

「さっきの将棋、途中までしか見られなかったんだけど、その後どうなった？」

「どこまで見てたの？」

「先手番で、初形配置から二対の駒の位置を入れ替えただけの状態になったところまでだよ」

「ああ、それなら、その後1手で詰んだよ」

「なるほど。先手玉にも詰めろがかかっていたから、まあそうなるかな」

[条件]

・初形配置から二対の駒の位置を入れ替えただけで、先後双方に詰めろがかかっている先手番局面から1手で詰んだ（詰手順は複数）

<第103回WFP作品展 103-11②>

入れ替わった駒：59の先手玉と41の後手金、51の後手玉と69の先手金
詰手順：78銀 または 68飛 まで 1手
正解者：6名

推9 2018/7 はなさかしろう作（余詰）

入れ替え作業のあっけない幕切れ その2③

「さっきの将棋、途中までしか見られなかったんだけど、その後どうなった？」

「どこまで見てたの？」

「先手番で、初形配置から二対の駒の位置を入れ替えただけの状態になったところまでだよ」

「ああ、それなら、その後1手で詰んだよ」

「なるほど。唯一の詰め手順を決めたわけだね」

[条件]

・初形配置から二対の駒の位置を入れ替えただけで、詰め手順が唯一である先手番局面から1手で詰んだ

<第103回WFP作品展 103-11③>

入れ替わった駒：59の先手玉と29の先手桂、51の後手玉と49の先手金
詰手順：48飛 まで 1手 正解者：6名 余詰：先手88角と69金、先手79銀と後手51玉/78飛まで

推10 2018/7 はなさかしろう作

入れ替え作業のあっけない幕切れ その2④

「さっきの将棋、途中までしか見られなかったんだけど、その後どうなった？」

「どこまで見てたの？」

「先手番で、初形配置から先手陣内での二対の駒の位置と、後手陣内での一対の駒の位置を入れ替えただけの状態になったところまでだよ。そういえば、自身と同種の駒の利きマスにある駒があったのが珍しかったな」

「ああ、同種駒のひもがついていた駒があったってことだね。確かに初形配置ではそういう駒は無いからなあ。それで結局は、その後1手で詰んだよ」

[条件]

・初形配置から先手陣内の二対の駒の位置と、後手陣内の一対の駒の位置を入れ替えただけで、同種駒のひもがついている駒がある先手番局面から1手で詰んだ

<第103回WFP作品展 103-11④>

入れ替わった駒：先手、27の歩と99の香、29の桂と97の歩 後手、51の玉と22の角 詰手順：23香成 まで 1手 正解者：6名

推11 2018/7 はなさかしろう作

入れ替え作業のあっけない幕切れ その2⑤

「さっきの将棋、途中までしか見られなかったんだけど、その後どうなった？」

「どこまで見てたの？」

「先手番で、初形配置から先手陣内での一対の駒の位置と、後手陣内での二対の駒の位置を入れ替えただけの状態になったところまでだよ」

「ああ、それなら、その後1手で詰んだよ」

「いやあまったく、手間の割にあっけない幕切ればかりだったね」

[条件]

・初形配置から先手陣内の一対の駒の位置と、後手陣内の二対の駒の位置を入れ替えただけの先手番局面から1手で詰んだ

<第103回WFP作品展 103-11⑤ >

先手：97の歩と99の香 後手：51の玉と91の香、82の飛と81の桂 詰手順：93香生 まで 1手 正解者：6名
--

推12 2018/8 はなさかしろう作

入れ替え作業のあっけない幕切れ その3

「さっきの将棋、26手で詰んだんだけど」

「うん」

「詰め上がりで、初形から二対4枚の駒が位置を交換していて、その他の36枚はそれぞれ初形の位置にいたんだ」

「ええと、ちょっと待ってね。二対4枚の駒の位置の交換というのは、A、B、C、Dの4枚について、AがBの初形位置に、BがAの初形位置に配置され、CがDの初形位置に、DがCの初形位置に配置された、ということで良い？」

「そう。A→B→C→D→Aみたいな位置の循環ではなく、1対1の交換が二対だったよ」

「ふむ。それならもう一つ確認だけど、詰め上がりでその他の36枚は、局面として初形配置と同じだった、ということ？」

「局面が同一なだけではないんだ。局面だと同種駒のすり替わりは同一とみなされるけれど、さっきの将棋では、木片としての個々の駒が物理的に元の位置にいたんだよ」

「なるほど、最終的に入れ替わらなかった駒は動いたとしても最初の位置に戻ったんだね。それなら、入れ替わった駒と、20手目から最終26手目までの棋譜はわかったよ」

[条件]

1) 26手で詰んだ

2) 詰め上がりは初形から二対（AとB、CとD）の駒がそれぞれ位置を交換しただけで、他の36枚は初形と同じ位置にいた

<第104回WFP作品展 104-6>

位置を交換した二対の駒：59の先手玉と41の後手金、51の後手玉と61の後手金

詰手順の一例：26歩 52金右 48玉 24歩 38玉 25歩 27玉 26歩 同玉 61玉 23歩
32金 25玉 24歩 同玉 23金 同玉 42銀 32玉 23歩 31金 同銀 41玉 59金 27歩
51金 まで 26手 正解者：4名

推13 2018/8 Pontamon作

593の合法手がある局面 61手

「先手のP氏が長考していますが、どうしたのでしょうか？」

「この61手目の局面では593種の指し手がありますからね」

「何か動きがあったようです。61手目、11回目の王手で詰みましたね」

「今の対局を振り返ってみましょう。後手は12連続、先手は飛の9連続を含む17回連続で駒を取りました」

「先手の飛の着手は1～8マス移動のうち6マス移動だけが無く、3マス移動以上は1回ずつでしたね」

「銀着手の3手後に銀の着手をすることが3回ありました」

「3回の着手があった地点は無かったですね」

[条件]

- 1) 593種の着手が可能だった61手目に11回目の王手で詰んだ
- 2) 後手は12連続、先手は飛の9連続を含む17回連続で駒を取った
- 3) 先手の飛移動は6マス移動だけが無く、3マス移動以上は1回ずつ
- 4) 銀着手の3手後の銀着手が3回
- 5) 3回着手地点は無い

<第104回WFP作品展 104-10>

76歩 32飛 33角生 52玉 22角生 37飛生 31角生 27飛生 53角生 47飛生 23飛生
17飛生 13飛生 19飛生 43飛生 58香 同玉 62銀 41飛生 29飛生 61飛生 39飛生
21飛生 49飛生 11飛生 69飛生 81飛生 67飛生 83飛生 87飛成 73飛生 76龍 93
飛生 79龍 91飛生 89龍 69香 99龍 89香 97龍 22銀 57龍 同玉 66銀 同玉 43玉
52銀 34玉 49香 65香 同玉 64歩 同玉 63銀 同玉 72銀 同玉 23玉 32銀 12玉
11飛成 まで 61手 正解者：2名

推14 2018/9 Pontamon作 (余詰・修正)

「13手目に44地点の着手で詰めたよ」

「何かスッキリしている棋譜だね。地点と駒種だけとは珍しい」

「玉の手は4手連続だけで、他の駒の連続着手がなかったのも珍しいかな」

[条件]

- 1) 13手目の44地点の着手で詰んだ
- 2) 棋譜は、地点と駒種だけの表記だった ※1
- 3) 玉の手は4手連続だけで、他の駒の連続着手はなかった

<第105回WFP作品展 105-6>

16歩 34歩 26歩 66角 15歩 42玉 66歩 33玉 17角 24玉 25歩 15玉 44角 まで
13手 正解者：4名

推15 2018/9 はなさかしろう作

推理将棋×中立駒

-) ・初形配置のうち3枚を中立駒にした合法局面から2手で詰んだ
- ・4筋への着手はなかった

<第105回WFP作品展 105-7a>

中立駒：28飛、69金、79銀 詰手順：69玉 68n銀成 まで 2手 正解者：8名

推16 2018/9 はなさかしろう作

推理将棋×中立駒

- ・初形配置のうち3枚を中立駒にした合法局面から3手で詰んだ
- ・不成があった

<第105回WFP作品展 105-7b>

中立駒：22角、71銀、82飛 詰手順：33n角生 42n飛 62n飛成 まで 3手
正解者：8名

推17 2018/9 はなさかしろう作

推理将棋×中立駒

- ・初形配置のうち3枚を中立駒にした合法局面から6手で詰んだ
- ・棋譜表記に「寄」が2回と「上」が1回あった

<第105回WFP作品展 105-7c>

中立駒：22角、49金、88角 詰手順：58玉 77n角成 33n角成 66n馬上 76n馬寄 67n馬寄 まで 6手 正解者：1名（実質0名）

推18 2018/10 Pontamon作

「同じ駒の連続着手ばかりの対局で、連続は2連続と4連続で単独着手は1回だった」

「手順が分かった、初手26歩から23歩成までの7手詰だろ」

「いや、不成は一度あったけど駒成は無い11手詰だよ」

「11手となると、2連続が3回と4連続が1回、または2連続が1回で4連続が2回のどっちかだね」

[条件]

1) 11手で詰み

2) 同じ駒を2連続や4連続で指す以外の手は1手だった

3) 駒成は無かったが不成が1回あった

<第106回WFP作品展 106-4 >

96歩 74歩 95歩 62玉 94歩 73玉 93歩生 84玉 97角 93玉 75角 まで 11手
正解者：4名

|

推19 2018/11 Pontamon作

「11手で詰めたって？」

「うん、最終手の5段目での飛成は初の駒成だったよ」

[条件]

1) 11手で詰み

2) 最終手の5段目での飛成は初の駒成

<第107回WFP作品展 107-1>

76歩 44歩 同角 42飛 53角生 44飛 同角生 72銀 53飛 62玉 55飛成 まで 11手
正解者：4名

推20 2018/12 Pontamon作（発表作余詰・修正作）

猪突猛進の歩

「おっ、息子が帰ってきたか。新年あけましておめでとう」

「初日の出まで時間があったから推理将棋を考えたよ。干支の12番目のイノシシにちなんで12手詰さ」

「おいおい、新年の挨拶も無く、いきなりそれかよ」

「あきましてツンデノレおめで父さんテヘペロ」

「ツンデレにテヘペロ？若者言葉には付いていけないな。で、どんな推理将棋？」

「猪突猛進のイメージで作ったんだ。初手と2手目は飛の着手で…」

「猪突待った。初手と2手目だと飛は横にしか動けないじゃないか。それじゃイノシシじゃなくてカニだ」

「ん？“ちょっと待った”って言った？ま、いいか。猪突猛進の手は後手がある筋の歩を4回突いたんだよ」

「歩か。スピード感に欠けるな」

「4回連続着手だから歩でもスピード感があるかな。その歩に限らず、動かすのをやめた駒は二度と動かすことはないんだ」

「もちろん正月らしく煌びやかな駒成や金銀の手はあるんだよな？」

「いや、駒成も金銀の手も無いよ。でも新年らしく初王手で詰むんだ」

条件

- ・駒成も金銀の着手もなく12手目の初王手で詰み
- ・初手と2手目は飛の手
- ・後手はある筋の歩を4回突く
- ・動かすのをやめた駒は二度と動かすことはない

〈ちょっと早い2019年年賀詰作品展 2番〉

78飛 62飛 76歩 34歩 77角 64歩 86角 65歩 68王 66歩 77王 67歩不成 迄 12手
正解者：3名

推21 2018/12 はなさかしろう作

推理将棋×中立駒 年賀2019

「謹賀新年！ 指し初めしてきたよ」

「賀正！！ どんな将棋にしたの？」

「駒を並べた後、99香を中立駒にしてから対局を始めて、11手で詰んだよ」

「ふうむ。年賀要素がピンと来ないなあ」

「その、1と9がにじゅうで、2019……」

「……こじつけたね」

「それだけじゃないよ。最終手の31n香成が初めての成なんだ」

「なるほど、平成最後の31年だね。でもそれだけでは棋譜は再現できないな」

「あと、歩頭への着手があったよ」

(条件)

・初形配置のうち99香のみを中立駒にした局面から11手で詰んだ

・最終手の31n香成が初めての成

・歩頭への着手があった

<ちょっと早い2019年年賀詰作品展 5番>

76歩 42金 33角生 41玉 42角生 99角生 53角生 22飛 62金 36n香 31n香成
迄 11手 正解者：1名